

# オンラインを活用した児童生徒に寄り添う質の高い教育の実現

時間・場所・教材等が限られた学び

を

時間・場所・教材等に制約されない  
個別最適な学びや協働的な学び

に

## 従来の教室での指導

全員が同じ内容を同時に学習



## ①学校におけるオンラインを活用した個別最適な学び等の支援

学習進度の早い児童生徒がオンデマンド動画や、デジタル教材等を用いて主体的に発展的な学習



- ・ 学習の遅れがみられる児童生徒への教師による重点的な指導
- ・ 児童生徒同士の学び合い、教え合い



## ②多様な学習コンテンツ ③外部人材の活用 等

一人一台端末  
高速ネットワーク



- ・ 児童生徒の状況把握（学習履歴等を活用）
- ・ 教師が、同時双方向、オンデマンド動画、デジタル教材等をハイブリッドに活用

- ・ 学習コンテンツをまとめた「子供の学び応援サイト」等の充実
- ・ 企業、大学、研究機関等の外部人材の活用 等



- ・ プログラミングの学習において、外部の専門家と連携
- ・ 外国語の学習において、海外の児童生徒とコミュニケーション
- ・ オンラインを活用した他校の授業との連携



不登校児、病気療養児に対するオンラインを活用した学習